

さあ来いっ! 若手経営者

新入会員募集セミナー

若鯨会とは、会員数450名を超える日本最大級の異業種交流団体です。経営者としてのスキルアップ、ビジネスチャンスの拡大はもちろんのこと、「真の友達ができた」「会員同士で深い絆ができた」「仕事でもプライベートでも感謝の気持が持てるようになった」など、会での交流を通じて新しい価値・新しい未来を見出しています。本セミナーでは、「若手経営者が若鯨会に入会した理由」「若鯨会の魅力や活用方法」等をパネルディスカッション形式でご説明します。また現会員との交流会も予定しています。若手経営者のみなさん、ぜひお気軽にご参加ください!



代表幹事
阿部恵彦／
阿部建設株式会社
専務取締役



コーディネーター
橋本美穂／
有限会社ミップ・ステーション
代表取締役



パネリスト
木下俊雄／
三重日野自動車株式会社
代表取締役専務



パネリスト
庵原英樹／
イハラ鋼業株式会社
常務取締役



パネリスト
伊藤あおい／
株式会社エデュケーション
代表取締役



パネリスト
西川幸一郎／
西川税理士事務所
所長

出演者は変更になる場合もあります

日 時

2014年5月15日(木)

受付／18:00～ 開演／18:30～(終了／21:00予定)

場 所

名古屋商工会議所3階第5会議室

名古屋市中区栄二丁目10番19号

★地下鉄東山線「伏見駅」⑤番出口より南へ150m市科学館北
※会場へお越しの際は公共交通機関をご利用ください。

内 容

第一部：パネルディスカッション

～私たちはなぜ若鯨会に入っているのか?～

第二部：会員との交流会

名古屋商工会議所2階名商グリル

定 員

60名

申込先

名古屋商工会議所中小企業・会員支援部 田中
TEL052-223-5636 FAX052-204-8521

振込先

三菱東京UFJ銀行 鶴舞支店(267) 普通0138596
名商若鯨会26オリエン会計 (メイショウカシヤチカニユウロクオリエンカイケイ)

問合先

名古屋商工会議所若鯨会オリエンテーション委員会
幹事副委員長 佐藤茂 090-1624-8906

参加資格

満49歳未満の中小企業経営者・後継者の方、及びそれに準ずる経営陣

会場案内図



参加費

3,000円 (飲食代含む)

※なお振込手数料は、各自でご負担願います。

www.wakashachi.net

若鯨会

検索

セミナー参加申込書

FAX 052-204-8521

お名前

会社名

役 職

電 話

参加希望の方は
5月9日までに
FAX・振込みを
お願ひします

■平成26年度代表幹事



あべ しげひこ
阿部 恵彦 平成11年度入会
阿部建設株式会社
専務取締役
■事業内容／建築一式工事業

■若鯢会歴／H26代表幹事・H23、H22、H19、H18副代表幹事・H17総務委員長・H16研修渉外委員長・H15事業渉外幹事副委員長・H14オリエンテーション幹事副委員長
■若鯢会への想い／若鯢会は450名以上の会員が集う、日本最大級の若手経営者・後継者の異業種交流団体であり、自己研鑽、相互啓発と若手経営者の育成を目的とした特徴のある集まりです。また会員を通じ地域経済の活力維持に寄与することも目的としています。この理念は32年前の創立当時とかわりません。そしてこの理念を実行し伝えるために今年度テーマを「かけはし」としました。一言にかけはしと言っても様々な意味があります。若手経営者・後継者の研鑽と育成、交流と友情、若鯢会活動を通じ企業の発展と、例を挙げるときりがありません。この若鯢セミナーでは若鯢会活動を通じ得られる若鯢会の魅力を伝えたいと思います。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

第一部 パネルディスカッション

■コーディネーター



はしもと みほ
橋本 美穂 平成22年度入会
有限会社ミップ・ステーション
代表取締役
■事業内容／アナウンサー、司会者を中心としたタレントプロダクション

■若鯢会歴／H26オリエンテーション委員長・H25オリエンテーション幹事副委員長・H24会員交流副委員長
■若鯢会への想い／フリーランナーアンサーとして某FM局でニュースや天気予報を伝える傍ら、自らラジオプロダクションを経営しています。マスコミ業界以外の人脈を広げようと選んだ異業種交流団体が若鯢会。入会してこれまでに様々な役職をさせて頂き、その仕事をこなす中で経営者として必要なことを自然に学ぶことができました。サークル活動も盛んで、フルマラソンやテニス、バンド結成など、青春も現在進行形。そんな若鯢会の魅力をこのセミナーで多くの人に知っていただけるよう、私がしっかりナビゲートさせていただきます。

■パネリスト



きのした としお
木下 俊雄 平成21年度入会

三重日野自動車株式会社

代表取締役専務

■事業内容／トラック・バスの販売、整備、部品販売、中古車販売等
■若鯢会歴／H26副代表幹事・H25会員交流委員長
■若鯢会への想い／若鯢会へは縁あってH21年に入会しました。昨年度は会員同士の交流を図る委員会で、3つの事業を周りにてくれた仲間と、力を合わせて開催する事が出来ました。人との出会い、ご縁というものは何處で繋がるか分りませんよね。そんな私も、この若鯢会に入会してそのご縁を体現している一人です。今日は少しでも、若鯢会の魅力をお伝えできればと思います。



いはら ひでき
庵原 英樹 平成19年度入会

イハラ鋼業株式会社

常務取締役

■事業内容／ばね、レーザー、溶接、プレス、機械加工の複合製造業
■若鯢会歴／H25もの作り研究会リーダー・H22事業委員・H21、H20総務委員
■若鯢会への想い／入会当時はまだ32歳と若く右も左も分からぬままで、グループ活動を中心に、委員会活動などを通して多くの方と交流させていただき、諸先輩方から色々なことを教わりました。昨年は、もの作り研究会のリーダーをさせていただき、メッセ名古屋にも共同で出展することで、お互いのことをよく理解することができ、今後のもの作りの方向性について、考えるキッカケになりました。是非、皆さんにも若鯢会に入会し、積極的に関わって、何かを考えるキッカケにしていただきたいと思います。



いとう あおい
伊藤 あおい 平成24年度入会

株式会社エデュケーション

代表取締役

■事業内容／研修業、美容サービス人材育成コンサルティング
■若鯢会歴／H26総務委員・韓国研究会サブリーダー
■若鯢会への想い／創業2年目にして、様々な業種の方と交流を深め、仕事に役立てたいと思い、若鯢会に入会しました。こういった会は初めてでしたが、皆さん親切でお互いを尊重する方ばかりでしたので、すぐ馴染めました。また、例会やサークル活動を通して、本当に幅広い方々と交流でき、多くを学ばせていただいております。諸先輩方との交流は経営者として学ぶことも多く、人生観も幅広いものになりました。私も、先輩方にしていたいたように相手のために良いと思うことを真面目にやっていきたいと思っています。



にしかわ こういちろう
西川 幸一郎 平成23年度入会

西川税理士事務所

所長

■事業内容／税理士業務、経営コンサルタント

■若鯢会歴／H26会員交流副委員長・H25研修渉外委員・H26～H23グループサブリーダー
■若鯢会への想い／45歳の時、更なる自己研鑽をすることを目的に若鯢会に入会致しました。若鯢会が企画する研修等の事業が自分にとって大変有意義なことは想定どおりでしたが、様々な業種の経営者と交流することにより、中小企業の現状や経営の在り方等を深く広く知ることが出来ています。情報社会の今日、私にとって大変貴重な研鑽を積ませて頂いているとともに、相互啓発やビジネスマッチング等により、若鯢会は地域経済の活力にも寄与していると言えます。

■卒業者の声



かめい としかつ
亀井 敏勝
平成17年度卒業
株式会社平勇本店
代表取締役

■事業内容／酒類・食品類 業務用卸
■若鯢会への想い／サラリーマン生活から家業を継ぐ立場にたち、何も解らないままガムシャラに目の前の仕事をこなしていたそんな時、紹介勧誘を受けたのが若鯢会でした。グループでの活動・サークルでの活動・委員会出向・委員長・副代表幹事も経験させていただき、あつという間の13年間。多くのメンバーと知り合い、議論し、共に汗を流し、喜びを分かち合う。本業よりもある意味「かなり手ごわい相手」との経験は、自身の成長の糧となり会社の運営にも多いに役立ちました。入会して積極的に活動してください。宝の山があります。



あさい ひであき
浅井 秀明
平成22年度卒業
株式会社出雲殿
代表取締役

■事業内容／冠葬祭業
■若鯢会への想い／平成19年度に私は日本商工会議所青年部で専務理事を務めておりました。若鯢会はそれには属していないのですが、日本一素晴らしい活動をしている会だという噂はそこまで届いており、当時からとても興味を持っておりました。平成18年、会社の拠点が名古屋に移ったのをきっかけに、迷うことなく私は若鯢会の門を叩きました。元気のよさ、成熟した組織、ハイレベルな運営内容、それは確実にありました。生涯の友との出会いもありました。そして何より楽しい！私が自信と責任を持ってお勧めします。若鯢会にぜひ来てください。



いとう ひろあき
伊藤 博章
平成25年度卒業
株式会社居東屋
代表取締役社長

■事業内容／宝石、ハンドバッグ、革小物のデザイン、企画、販売、輸入、小売
■若鯢会への想い／この会は異業種交流会というだけでなく大小様々な方面の企業のそれもオーナーの割合が高い集まりなので、配属されたグループの中だけ過ごすことは本当にもったいないことだと委員会に出向して私は痛切に感じました。入会してすぐの頃は先輩方がその時代にしかできないようなお話を体験させて下さるし、年数を重ねてくると本業では関わりを持つことがないような方々と同じ目標で生の声が聞けるようになってきます。困ったことがあってもタウンページをめくる必要もなく電話1本で解決したことあります。若鯢会とは私にとって大きな百科事典であり引き出しだったように思います。